

様式第7号（第8条関係）

伊予市入札監視委員会定例会議（第2回）議事概要

開催日時及び場所		令和3年1月25日（月） 午後2時00分から 伊予市役所 3階 庁議室	
出席委員の氏名及び職業		委員長 渡邊 政広（愛媛県建設技術支援センター理事長 愛媛大学名誉教授） 委員 西田 和真（西田和真税理士事務所 税理士） 委員 北田 隆（北田隆事務所 公認会計士）	
対象期間		令和2年4月1日～令和2年9月30日	
抽出案件		総件数5件	（備考） 抽出方法 入札契約方法別に無作為 に案件を抽出。 西田委員が案件を抽出。
内 訳	2件	2件	
	2件	2件	
	1件	1件	
委員会からの意見・質問と それに対する回答等		意見・質問	回答等
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会意見の内容		無作為に抽出された5案件について、それらの入札及び 契約手続き等が適正に執行・運用されているか審議した結 果、疑義は何ら生じなかった。	

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.1）

契 約 方 法	一般競争入札	
件 名	伊予地区清掃センター焼却設備等補修工事	
履 行 場 所	伊予市三秋地内	
種 別	清掃施設	
概 要	直接仮設工事（1・2号炉） 燃焼設備補修工事（1・2号炉） 築炉設備補修工事（1・2号炉） 排ガス処理設備補修工事（1・2号炉） 燃焼ガス冷却設備補修工事（1・2号炉） 通風設備補修工事（1・2号炉） 給水、排水処理設備補修工事（共通） ろ過式集じん器更新工事（2号炉） ※上記の整備等補修工事	
	意見・質問	回 答
	① 入札者が1者だった理由は何か考えられるか。 ② 伊予地区清掃センター関係の入札は株式会社タクマが多いようだが、何か理由があるのか。 ③ 公告の「2.（1）.キ」の「総合評定値1000点以上」という条件を付けた理由は何か。	①② 本施設建設時における設計及び施工業者が株式会社タクマであり、焼却炉及び施設構造を熟知し、また、施設建設業者独自の技術も多い事も要因と考えられます。 ③ 一般競争入札における経営事項評価点については、設備工事で1100点以上として運用しておりますが、本工事は焼却炉内補修工事であることから技術的難易度が比較的到低く、施工能力確保も図れるという判断で100点引き下げ、総合評定値1000点以上としました。

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.2）

契 約 方 法	一般競争入札	
件 名	伊予市下吾川字南西原 1 6 9 3 番 2 4	
履 行 場 所	伊予市下吾川	
種 別	普通財産売却	
概 要	所在地 伊予市下吾川字南西原 1 6 9 3 番 2 4 地積 9 8 8 m <sup>2</sup> 地目 雑種地 用途地域 第一種住居地域	
	意見・質問	回 答
	① 予定価格は鑑定評価額によるものか。 ② 物件番号 2 の土地は、売却されたのか。 ③ 落札にあたり、応札者の取得後の土地利用とその公共性などにつきまして、考慮しているのか。 ④ 落札率が 1 2 2 % となっており落札額が予定価格よりかなり高額となっているように思われる。その理由としてはどんなことが考えられるか。	① 予定価格は鑑定評価額によるものです。 ② 同日に入札執行し、同事業者が落札しました。 ③ 落札にあたり、土地利用とその公共性などについては考慮しておりませんが、入札説明書にて周辺環境を考慮した禁止用途、一定期間内の所有権移転、第三者への貸付等の禁止事項等を定め、入札参加条件としました。 ④ 応札 2 者は、近隣に事業所用地を所有しており、有効な土地利用を図る見込があったものと思われます。

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.3）

契 約 方 法	指名競争入札	
件 名	八倉系送水管布設替工事（第1工区）	
履 行 場 所	伊予市八倉地内	
種 別	水道施設	
概 要	送水管 DIP (GX) φ300 L=164.5m	
	意見・質問	回 答
	<p>① 今回の入札は第1工区となっているが、何工区に分けて入札するのか。</p> <p>② 予定価格は事前公表か。</p> <p>③ 伊予市に水道施設工事業の入札参加申請登録を行っているB等級以上の業者が8社であるということか、それとも伊予市に水道施設工事業の入札参加申請登録を行っているB等級以上の業者が8社以上あるが、その中から8社を選定したということなのか。もし、後者であるとする、選定の基準はいかなるものか。</p>	<p>① 3工区です。（令和2・3年度）</p> <p>② 事前公表です。</p> <p>③ 本工事設計金額での指名等級及び指名業者数は要綱でB等級以上の業者8者以上となりますが、協議会にて直近下位のC等級以上の業者まで指名することとし、主に水道施設工事を行っている市内業者（市内本店）8者を選定しました。今回の指名業者内訳は、A等級1者、B等級5者、C等級2者で、落札者はA等級です。</p> <p>市内業者（市内本店）で水道施設工事業の入札参加申請を行っている17者の等級内訳は、A等級1者、B等級7者、C等級6者、D等級3社となります。</p>

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.4）

契約方法	指名競争入札	
件名	八倉系配水管耐震補強実施設計業務	
履行場所	伊予市八倉地内	
種別	建設コンサルタント	
概要	路線測量 L=5.40km 現地測量 A=0.108km <sup>2</sup> 布設替詳細設計 L=1.23km 新設詳細設計 L=4.17km	
	意見・質問	回答
	① 入札額が予定価格の90%を超える者がある一方で、落札者の落札率は75.8%と低かった理由は何か考えられるか。  ② 愛媛県内に本店または支店を有する事業者でないと事業の実施が困難な事業であるのか。	① 令和元年度に発注した基本設計業務を、今回の落札者が受注していたことが要因と考えられます。（基本設計L=7.215km）  ② 市内には上水道設計を行える事業者がおらず、愛媛県内まで範囲を広げ指名業者を選定しました。県外事業者でも同種の実績を有する事業者であれば実施可能な業務です。

伊予市入札監視委員会定例会議議事概要別紙（事案No.5）

契 約 方 法	随意契約
件 名	農業用施設災害復旧測量設計業務
履 行 場 所	伊予市内一円
種 別	建設コンサルタント
概 要	<p>農業用施設 <math>\Sigma N = 15</math> 箇所</p> <p>ため池 <math>N = 1</math> 箇所</p> <p>農 道 <math>N = 12</math> 箇所</p> <p>頭首工 <math>N = 2</math> 箇所</p>
意見・質問	回 答
<p>① 今回の入札対象のため池・農道はどこにあるのか。</p> <p>② 早く質の高い仕事をするものと思われ ますが、価格は民間コンサルタントと比 較してどうなのか。</p> <p>③ 業務の内容がよく分からないが故に、民 間コンサルタントでは技術的に不利だとい う理由がよく分からない。詳しい事業内容 とその理由は。</p> <p>④ 受注業者は、測量から設計までできる のか。一部外注になったりはしないのか。</p>	<p>① 伊予地域13箇所、中山地域2箇所 となります。</p> <p>② 設計金額での価格比較では、民間コ ンサルタント発注より2%程度安価と まります。</p> <p>③ 令和2年7月豪雨災害（7/3～7/8） で被災した農業用施設15箇所の災害 査定設計書作成（測量・工法比較・設計・ その他必要資料作成）を実施する業務 であり、受注者は県内全市町を会員と する農林水産大臣の認可を受けた公益 的非営利団体で土地改良事業に特化 し、また災害復旧支援としての実績も 豊富であることから随意契約としまし た。</p> <p>④ 本案件の受注業者は、測量から設計 まで外注せず自前で行えます。</p>